

事務事業名	介護給付費等事業	所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課			
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	障がい者福祉G	課長名 熱田 小百合			
	施策名	〈22〉障がい者〈児〉福祉の充実	担当者名	加本 玲可	電話番号:0854-40-1042 (内線):2152			
	目的・対象	目的 障がいのある人 意図 地域で、いきいきと安心して暮らす。	予算科目	会計	款	大事業	大事業名	障がい者自立支援給付事業
	基本事業	〈065〉福祉サービスの充実		0:1:15:3:9	項目	中事業	中事業名	介護給付費等事業
目的・対象	目的 障がいのある人 意図 サービスを受ける。	0:5:4:5:0:1	事業名					

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
障がい者(児)、難病患者で一定の障がいのある方	自立した日常生活および社会生活を営む
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H16 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	障害福祉サービスを提供する。 ●介護給付【訪問系】_居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、【日中活動系】_短期入所、療養介護、生活介護、【施設系】_施設入所支援 ●訓練等給付【居住支援系】_自立生活援助、共同生活援助、【訓練系・就労系】_自立訓練(機能訓練)、自立訓練(生活訓練)、就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動) 介護給付費等支給申請の受付 介護給付費等支給決定 福祉サービス受給者証の交付 介護給付費等の支給(審査支払を委託している国民健康保険団体連合会からの請求に基づき介護給付費等を支給)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア サービス支給決定者数	人	482	467	473	480
イ 給付費の請求件数	件	8,301	8,307	8,112	8,300
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)	
扶助費 1,075,744千円	財源内訳	国庫支出金	千円	537,994	561,274	563,026	546,000
		県支出金	千円	268,997	280,637	281,513	273,000
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	265,380	253,137	231,205	273,000
	事業費計	千円	1,072,371	1,095,048	1,075,744	1,092,000	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	障がいのある者(児)が可能な限りその身近な場所において必要な日常生活または社会生活を営むための支援を受けられることにより社会参加の機会が確保される。
② 事業実施するうえでの課題	特になし。 (障害者総合支援法により定められた基準による事業であり、適正に実施している。)
③ 課題解決に向けた改革改善等	特になし。 (障害者総合支援法により定められた基準による事業であり、従来どおり実施する。)